

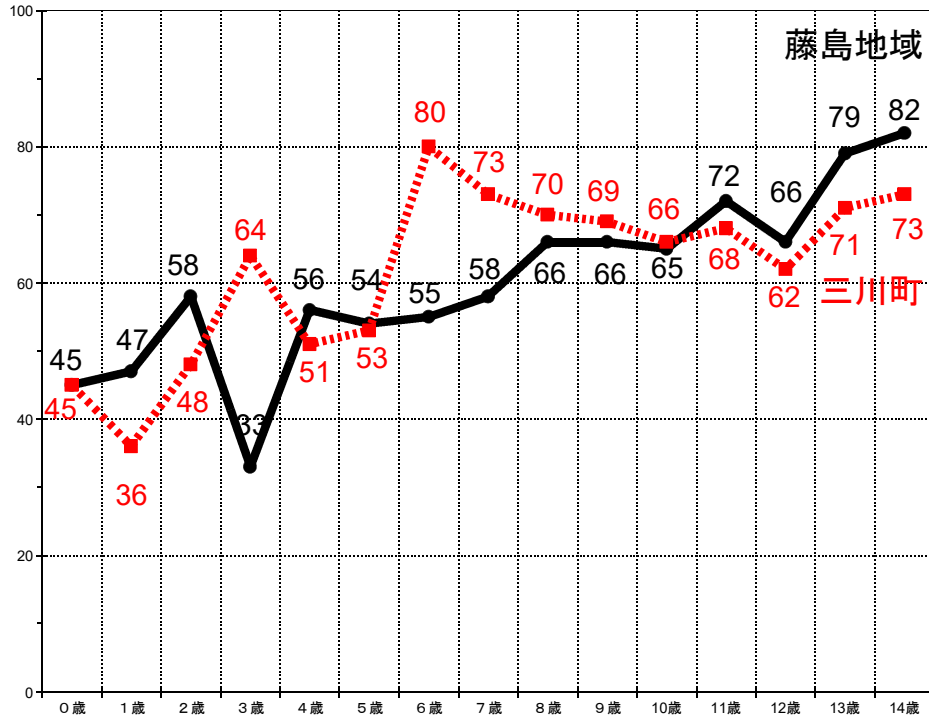
藤島地域の地区別子どもの数 (2024年3月31日)4/23修正版

		0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	12歳	13歳	14歳
藤島	男	20	16	19	7	12	14	15	18	15	15	21	16	13	29	21
	女	13	10	17	7	18	12	10	16	15	20	16	15	17	14	21
	計	33	26	36	14	30	26	25	34	30	35	37	31	30	43	42
八栄島	男	0	1	2	2	1	1	4	3	1	1	2	5	2	4	4
	女	0	0	2	4	2	3	5	3	5	4	3	4	4	6	8
	計	0	1	4	6	3	4	9	6	6	5	5	9	6	10	12
長沼	男	1	4	2	1	1	2	4	3	6	2	2	4	4	2	6
	女	2	2	4	3	3	2	2	3	4	3	3	4	1	6	2
	計	3	6	6	4	4	4	6	6	10	5	5	8	5	8	8
渡前	男	4	4	3	4	6	4	3	1	2	3	5	6	9	5	6
	女	2	5	3	3	6	5	6	1	7	4	3	6	8	5	5
	計	6	9	6	7	12	9	9	2	9	7	8	12	17	10	11
東栄	男	1	2	4	2	4	8	1	8	4	8	5	4	2	4	4
	女	2	3	2	0	3	3	5	2	7	6	5	8	6	4	5
	計	3	5	6	2	7	11	6	10	11	14	10	12	8	8	9
合計	男	26	27	30	16	24	29	27	33	28	29	35	35	30	44	41
	女	19	20	28	17	32	25	28	25	38	37	30	37	36	35	41
	計	45	47	58	33	56	54	55	58	66	66	65	72	66	79	82

三川町の子どもの数 (2024年3月31日)

		0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	12歳	13歳	14歳
三川町	男	24	18	29	34	34	26	43	37	40	37	33	38	30	41	39
	女	21	18	19	30	17	27	37	36	30	32	33	30	32	30	34
	計	45	36	48	64	51	53	80	73	70	69	66	68	62	71	73

2024年度 藤島地域と三川町の子どもの数



大幅な修正となった

ゼロ歳児が552人

出生数が増えているデータに疑問を持ち、事務の受託業者であるNECが再点検を行ったところ、データの集計ソフトでミスが発見されました。

データの精査に多くの時間を要し、ようやく集計し直した数値が23日、編集部に届きました。

ゼロ歳児が552人、数値は、鶴岡市全体でゼロ歳児が552人で、1歳児の642人から90人も減り、500人台の数値は初めてで、減り方も急速です。

行財政改革や学校統廃合など、これまで少子化を促進してきた政治を改め、若者の雇用の安定と定住対策、学校を核にした自立の地域づくりが待った無しです。

鶴岡市の住民基本台帳のデータに基づく、3月31日現在の子ども数を、「民報」4月7日号に掲載しました。

住民基本台帳データ、NECのミス 再度集計し直し、大幅に修正

第33回 ふじの花まつり

令和6年 5/11(土) 12(日)

東田川文化記念館
 ●ふじの花盆栽展 (屋外)
 ●俳句大会 (ギャラリー藤)
 ●ふじの花芸術文化展 (明治ホール)
 ●藤の花写真展 (東田川文化記念館の外で盆栽展初開催!)

藤島歴史公園 Hisu no Hana
 ●ふじの花マルシェ (出店・キッチンカー)
 ●物産販売 (11日全のみ)
 ●お楽しみイベント (11日全のみ) 稲魂太鼓・鼓鈴・ikatako 公演
 ●働く車の展示・試乗 (12日回のみ)
 ●コースター滑り (12日回のみ)

まつり期間 4月26日(金)～5月31日(日)

4月26日(金)～5月16日(日) 夜藤のライトアップ
 5月3日(日)～20日(日) グラウンドゴルフ大会
 5月6日(水) スタンラリー

主催 / ふじの花まつり実行委員会 お問合せ: TEL 0235-64-2229 (ふじま観光協会)
 共催 / ふじま観光協会・鶴岡市・JA庄内たがわ藤島支所・出羽商工会藤島支部・藤島芸術文化協会・Hisu花ワークショップ

藤島民報

2024年 4月28日

第1445号

編集発行 日本共産党藤島支部

生活相談所
 加藤鉦一(宝徳)
 TEL0235-64-3941
 携帯090-8929-4221
 HPは「藤島 加藤鉦一」と検索で入力。

発行経費にカンパをお願いしています。民報配布者にご連絡下さい (月200円程度)
 4月 33人 35,940円
 3月 38人 30,340円

6年ぶり名寄市訪問交流

藤島・名寄交流友の会(小野由夫会長)では今年度、名寄市訪問交流を行います。2018年(平成30年度)7月28日～30日の訪問交流以来6年ぶりとなります。

日程は、7月27日(土)～29日(月)の2泊3日で、28日は、てっし名寄まつりを見学します。

旅行代金は、お一人様6万5000円。募集人員は10名で、定員に達し次第、募集締め切りとなります。

申し込み・問い合わせは、交流友の会事務局・藤島庁舎総務企画課担当 土田直。電話64・5813 FAX64・4280

生活相談所
加藤鉦一(宝徳)
Tel.0235-64-3941
携帯090-8929-4221
HPは「藤島 加藤鉦一」と検索で入力。

発行経費にカンパをお願いしています。民報配布者にご連絡下さい(月200円程度)
4月 33人 35,940円
3月 38人 30,340円

住民基本台帳データ、NECOSミズ

再度集計し直し、大幅に修正

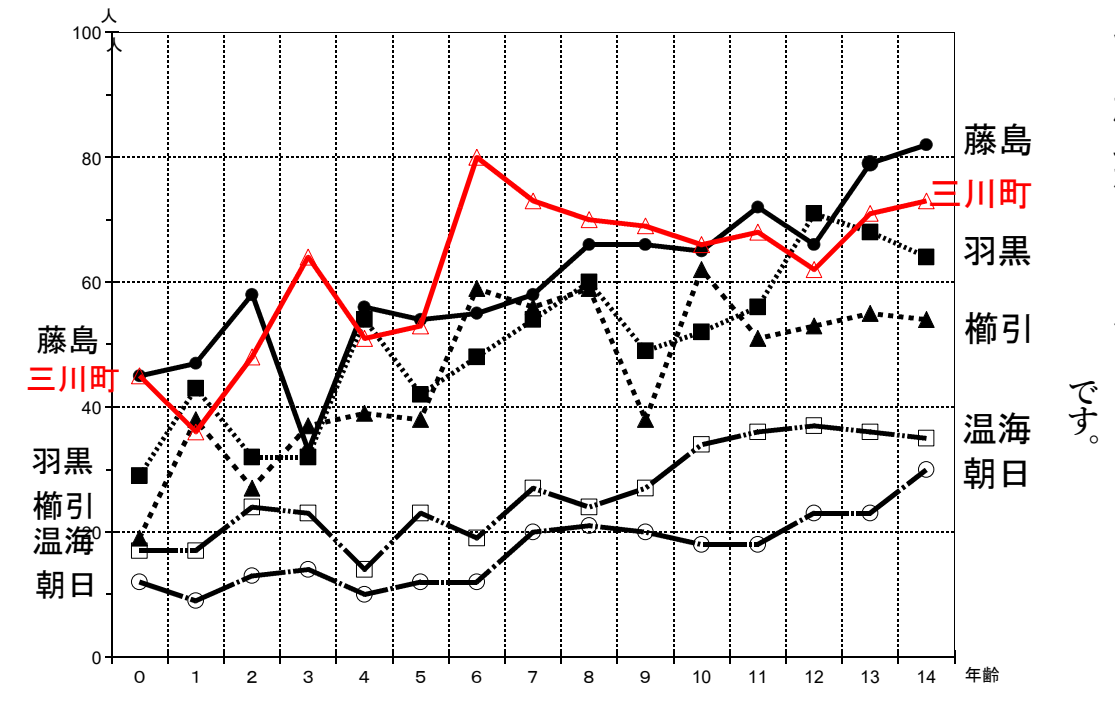
鶴岡市の住民基本台帳のデータに基づき、3月31日現在の子ども数を、「民報」4月7日号に掲載しました。その後、ゼロ歳児の出生数が増えているデータに疑問を持ち、事務の受託業者であるNECが再点検を行ったところ、データの集計ソフトでミスが発見されました。

旧町村の地域別子どもの数 (2024年3月31日)4/23修正版

		0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	12歳	13歳	14歳
		藤島	男	26	27	30	16	24	29	27	33	28	29	35	35	30
	女	19	20	28	17	32	25	28	25	38	37	30	37	36	35	41
	計	45	47	58	33	56	54	55	58	66	66	65	72	66	79	82
羽黒	男	18	17	19	14	32	23	24	26	33	30	29	27	35	33	34
	女	11	26	13	18	22	19	24	28	27	19	23	29	36	35	30
	計	29	43	32	32	54	42	48	54	60	49	52	56	71	68	64
櫛引	男	7	11	12	24	19	22	37	31	26	17	30	26	34	21	30
	女	12	27	15	13	20	16	22	25	33	21	32	25	19	34	24
	計	19	38	27	37	39	38	59	56	59	38	62	51	53	55	54
朝日	男	5	6	7	11	6	5	5	11	11	10	12	13	11	9	16
	女	7	3	6	3	4	7	7	9	10	10	6	5	12	14	14
	計	12	9	13	14	10	12	12	20	21	20	18	18	23	23	30
温海	男	11	9	13	11	11	12	7	14	14	15	19	16	15	19	17
	女	6	8	11	12	3	11	12	13	10	12	15	20	22	17	18
	計	17	17	24	23	14	23	19	27	24	27	34	36	37	36	35

三川町の子どもの数 (2024年3月31日)

		0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	12歳	13歳	14歳
		三川町	男	24	18	29	34	34	26	43	37	40	37	33	38	30
	女	21	18	19	30	17	27	37	36	30	32	33	30	32	30	34
	計	45	36	48	64	51	53	80	73	70	69	66	68	62	71	73



ゼロ歳児が552人です。地域づくりが待った無しです。

データの精査に多くの時間を要し、ようやく集計し直した数値が23日、編集部に届きました。データの集計ソフトでミスが発見されました。大幅な修正となった出生数が増えているデータに疑問を持ち、事務の受託業者であるNECが再点検を行ったところ、データの集計ソフトでミスが発見されました。大幅な修正となった出生数が増えているデータに疑問を持ち、事務の受託業者であるNECが再点検を行ったところ、データの集計ソフトでミスが発見されました。

6年ぶり名寄市訪問交流

藤島・名寄交流友の会(小野由夫会長)では今年度、名寄市訪問交流を行います。2018年(平成30年度)7月28日〜30日の訪問交流以来6年ぶりとなります。日程は、7月27日(土)〜29日(月)の2泊3日で、28日は、つつし名寄まつりを見学します。

旅行代金は、お一人様6万5000円。募集人員は10名で、定員に達し次第、募集締め切りとなります。

申し込み・問い合わせは、交流友の会事務局・藤島庁舎総務企画課担当 土田直。電話64・5813 FAX64・4280

合計特殊出生率、鶴岡市は1・42

平成30年(2018)～令和4年(2022)の市区町村別の合計特殊出生率

率	村山地域	最上地域	置賜地域	庄内地域
2.0				
1.5	東根市 1.63 寒河江市 1.52			三川町 1.61
	天童市 1.48	鮭川村 1.47 新庄市 1.43 最上町 1.42	飯豊町 1.47 南陽市 1.43	鶴岡市 1.42 庄内町 1.40
1.3	朝日町 1.36	金山町 1.39 舟形町 1.38	川西町 1.39 高畠町 1.38 長井市 1.37	遊佐町 1.36
	山形市 1.32 河北町 1.32	大蔵村 1.33 真室川町 1.32 戸沢村 1.31	小国町 1.35 米沢市 1.32	酒田市 1.32
	尾花沢市 1.29 中山町 1.29 大石田町 1.28 村山市 1.25 西川町 1.24 上山市 1.22 山辺町 1.22 大江町 1.18		白鷹町 1.29	

厚生労働省：人口動態統計特殊報告（2024.04.19公表）から作成

三川町1・61

厚生労働省は19日、平成30年（2018）～令和4年（2022）の市区町村別の合計特殊出生率を発表しました。

女性1人が生涯に産む子どもの推定人数で、最も高かったのは鹿児島県徳之島の2・25、最も低かったのは京都市東山区の0・76でした。

毎年的人口動態統計を基に5年間の平均値を推定し、全国平均は1・33で、前回（2013）17年）より0・1ポイント下がりました。厚労省が毎年公表している単年の合計特殊出生率は過去最低の1・26となった2005年を底に、15年には1・45まで上昇。その後は低下し、2022年は再び1・26でした。

ある「人口置換水準」は、2・07です

男児の偏り5%＋女性の出産年齢までの死亡率2%。それより大幅に下回る出生率は、「人口減少モメンタム」の異常な社会になっていることを示しています。

鶴岡市は高い方から9番目で1・42でした。人口が増えも減りもしない出生率の水準ではない。

東田川史跡物語 巡幸関係碑の建立②

青山 崇

史跡保護を「国民教化の手段とする」と言う黒板勝美や、「愛国心を高める」とする史蹟名勝天然記念物保存協会の考えは、巡幸の目的でもある、国民と現人神である天皇をさらに融合させることで一致するものであった。

大正以降の建立は、巡幸○○年記念という新しさを装って明治天皇巡幸を再現し、天皇崇拜を高めようとするものであった。

56基の内訳は明治9基、大正9基、昭和19基、平成2基、残る17基は現時点では不明である。

大正8年4月に『史

蹟名勝天然記念物保存法』が制定され、翌年は大正10年で巡幸40年記念となるが、大正はこの頃の建立が多い。

ちなみに最近確認された藤島上町の大洞寺記念碑の建立も大正10年であり、巡幸31年記念となる。

このように○○年記念は昭和でも50年記念は昭和5年だが、繰り上げ繰り下げが行われ、昭和6年建立もあるが同5年が多い。

中には『教育勅語』発布30年記念として1920（大正9）年建立



国皇を捨てて国賢

大統領に国賢として歓迎された首相は、何処に行っても満場の拍手。という事は、日本の首相が何処で演説しても、彼等は自国の利益になると解かっているからなんでしょう。それを喜んだ首相、帰ることを忘れる程長くいたじゃない？まゝ帰れば厳しい現実が。

▲大きな工場を視察し、日本が雇用の創出に貢献している・と演説しては、大統領らが喜んだというテレビも。大きな仕事増やして本当に喜んだのは、軍需産業の分野でしょ。これから何十兆円という戦争の道具を買うんだからサ。安定した雇用が続くって事。

▲しかし、これだけでは国賢にはなれないよ。首相は、日本を変えたから国賢になれたんだ。

としたものもある。

※ 黒板勝美は、日本史研究者であり近代歴史学の祖であったが、皇室・宮内庁との関係も強く朝鮮植民地化を正当化した。

—近代歴史学者の祖—
黒板 勝美



Katsumi Kuroita

（黒板勝美・長崎県大村市観光ナビから）

それはあの防衛3文書からですよ。専守防衛だった国是を戦争でできる国にしたんだから。それも、大統領の説得なんダト。前号に記したように大統領は、日本の指導者を3回説得して日本を変えたと、

タイム誌で国民に発表したというんだから。▲専守防衛の国是が敵基地攻撃の出来る国になり、バイデンの国から買う防衛費という軍事費が国民総生産の2%まで可能にし、仲良しの国へは殺傷兵器を輸出する事にし、これを、彼の国の国会で演説したから国賢になれた。

▲膨大な軍事費には法律を作った。火の玉になつて取り組む子育ては？ 福祉予算の歳出改革と医療保険料に上乘せ負担。物価高に年金は実質減。米国の事は聞くが、憲法は守らない自公政治とは早くバイバイしよう。（石川）